

周産期医療検討会議の今後のスケジュールについて

【第2回】令和元年7月4日

○周産期母子医療センターの現状と今後について

- ▶厚生労働省の「各都道府県の周産期医療体制に係る調査」結果の一部等により、
県内周産期母子医療センターの現況について事務局から紹介（資料1-1）
- ▶各周産期母子医療センターの現状と今後について、施設整備・人員確保、今後の
強化取組などを中心に各委員から発表（資料1-2）

【第3回】同年9月上旬頃

○地域周産期母子医療センターの役割・認定の目安について

- ▶地域周産期母子医療センターについて、
1 県の周産期医療体制の中で①受入基準、②合併症・疾患ごとの役割分担の明確化
2 国の指針で具体的に明記されていない認定の目安
などについて議論

【第4回】同年12月～1月頃

○地域周産期母子医療センターの役割・認定の県指針について

- ▶地域周産期母子医療センターの役割・認定を県指針にどのように表記するかについ
て審査

【第5回】翌年3月頃

○地域周産期母子医療センター認定について

- ▶地域周産期母子医療センターの認定の指針に合致する医療機関から申請があった
場合、審査